

報道関係者各位
プレスリリース

2023年5月22日
休暇村嬬恋鹿沢

**約60万株のレンゲツツジが山肌一面を朱色に染め上げる
国指定天然記念物「湯の丸高原レンゲツツジ大群落」が見ごろ
休暇村嬬恋鹿沢では「湯の丸高原ガイドウォーク」を実施します**

群馬県の西端、高原野菜の産地や愛妻家の聖地として知られる嬬恋村に建つリゾートホテル「休暇村嬬恋鹿沢」(所在地:群馬県吾妻郡嬬恋村田代1312、支配人:小森克敬)より車で約10分の湯の丸高原では、6月上旬~6月下旬に約60万株のレンゲツツジが咲き誇り、湯の丸高原の山肌一面はレンゲツツジの朱色に染め上がります。



国の天然記念物にも指定されている「湯の丸高原レンゲツツジ大群落」

◆なぜ?湯の丸高原にレンゲツツジ大群落があるの?

明治37年に長野県小県郡祢津村(現在の東御市)の牧野組合が湯の丸高原に大規模の牧場を開設し、牛・馬・綿羊など300~400頭を放牧。多くの牛たちが放牧される中、レンゲツツジは葉に有毒成分(ロードジャポニン)を含むため、牛たちは食べませんでした。そして、レンゲツツジを除いた他の植物を食べ続けた結果、「レンゲツツジ大群落」ができました。

現在では、6月になると麓より数十頭の牛たちが運ばれ、湯の丸高原で放牧されます。レンゲツツジの横をのんびり歩く牛たちの姿は、湯の丸高原ならではの風景です。



◆休暇村嬬恋鹿沢「湯の丸高原ガイドウォーク」

湯ノ丸山の中腹から約 174ha と広大な面積に植生するレンゲツツジは約 60 万株に上り、「湯の丸高原レンゲツツジ大群落」は昭和 31 年 5 月 15 日に国の天然記念物として指定されました。

毎年 6 月上旬より蕾が赤く染まり始め、6 月中旬～6 月下旬にかけて湯の丸高原つつじ平はレンゲツツジの朱色の花に覆われます。湯ノ丸山の丸みを帯びた山姿を背景にして、レンゲツツジ大群落が眼前に広がる様子は、クリアな空気が演出する青空のコントラストと相まって、大変美しい風景です。

名 称：休暇村嬬恋鹿沢「湯の丸高原ガイドウォーク」

～60 万株のレンゲツツジ大群落を觀賞しよう～

期 間：6 月 12 日～6 月 30 日の月～金曜日

時 間：9：00～12：00 頃 ※前日までの要予約（定員 9 名）

ガイド料：1,000 円／リフト代：500 円



◆つつじ祭も開催されます

レンゲツツジが最盛期を迎える「つつじ祭」期間中は、つつじ平で牛たちが放牧され、すぐそばを散策することもできます。

開催期間：2023 年 6 月 9 日(金)～7 月 2 日 (日)

会 場：湯の丸高原第 1 リフト一帯・つつじ平

駐車場：無料駐車場あり（1,300 台分）



◆夏山リフトで空中散歩も楽しめる

運行期間：6 月 15 日 (木) ～7 月 2 日 (日)

運行時間：8：30～16：30 ※天候により運休する場合あり

運行リフト：第 1 ペアリフト

料金：大人（中学生以上）＝往復 800 円／片道 500 円

子供（小学生以下）＝往復 500 円／片道 300 円

※3 才未満は無料、団体割引（10 名以上）：10%割引



◆休暇村嬬恋鹿沢「つまごいプレミアムビュッフェ」宿泊プラン

生産者さんと絶大なる信頼関係で結ばれた料理長セレクトの上州・信州の地元食材と全国各地から料理長の目利きで選んだプレミアム素材が融合したビュッフェをご用意。真空低温調理で仕上げた国産和牛ステーキや筍と豚の角煮、旬の鯛を使ったお造りやあら炊きを中心に、嬬恋高原キャベツペーストを活かした冷製スープやキャベツカレー、山菜の天婦羅などをご提供します。

期 間：2023 年 6 月 30 日 (金) まで

※7/1 以降は夏メニューに切り替わります。

料 金：1 泊 2 食付 大人 1 名 16,150 円 (税込)

※平日 2 名 1 室利用時の料金



つまごいプレミアムビュッフェ
＜イメージ＞



「真空低温調理の国産和牛ステーキ」



「4～6月限定 鯛のお造り」



真空低温調理で柔らかくなった
「4～6月限定 筍と豚の角煮」

◆休暇村 孺恋鹿沢

群馬県の西端、標高 1400mの高原に建ち、周囲をカラマツやシラカバに囲まれ、ホテルから半径 1400m以内に民家や観光施設が無い「ポツンと温泉リゾート」。広大な敷地の中にホテルやキャンプ場、遊歩道などが整備されています。大浴場には名湯「鹿沢温泉」を引湯。周辺には花や新緑・紅葉を満喫できるハイキングや登山コースが多数存在しています。

所在地：〒377-1695 群馬県吾妻郡孺恋村田代 1312

支配人：小森克敬

URL：<https://www.qkamura.or.jp/kazawa/>



◆自然にときめくリゾート休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。



自然にときめくリゾート



国立公園
オフィシャルパートナー

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村 孺恋鹿沢 担当：眞嶋（ましま）祐介 / 小田桐 啓

TEL：0279-98-0511 FAX：0279-98-0513

MAIL：kouho_pr@qkamura.or.jp